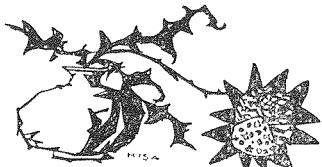


## 工事タイムス



## — 鐵道 —

○建設規程の三等級 一月十四日鐵道省では兼てからの懸案であつた建設規程を次の三等級に分類する案を可決した。

一等級線 主要幹線で運輸量が特に大なるものを云ひ、其の建設改良は左の如く行ふ。

△曲線三百米以上△勾配四十分の一以上△軸重十八噸△停車場長さ三百八十米以上四百六十米迄△軌條七十五封度以上。

二等級 準幹線又は聯絡線であり、其の施設は左の如し。

△曲線二百五十米以上△勾配四十分の一以上△軸重十五噸△停車場長さ二百五十米以上三百八十米迄△レール六十五封度以上。

三等級 地方拓殖線を稱し施設内容左の如し

△曲線二百米以上△勾配三十分の一以上△軸重十四噸△停車場長さ百八十米以上二百五十米迄△レール六十封度以上。

○丹那トンネル 工事は導坑8千尺を残して依然防水工事に努力してゐるが一月十日小川鐵相中村建設局長橋本工事課長大江文書課長等出張し池原所長の案内により坑内工事を観察し所員一同を激励する所あつた。

○大阪鐵道局舎 は日下大阪驛北側に龐大なる建築殆んど出来し室内設備中であるが五月初旬には神戸鐵道局全部が此處に移転改名される。

## — 建築 —

○伊勢神宮 の御造營工事の建方最初の祭典で最も嚴肅な立柱祭と上棟祭は本年3月11日より28日に及んで舉行される事に決定した。

○東京株式取引所 は延坪2,700坪のギリシャ古典式の四階建て昨年末竣工した此種建物としては東洋第一の壯觀と稱する横河民輔博士事務所の設計。

○愛媛縣廳舍 新築地鎮祭は舊臘六日舉行。

○天滿宮寶物館 菅公の千二十五年祭記念事業として京都の北野會が工事中の同館は鐵筋コンクリート造り桃山式御殿風の外觀で近く落成する筈。

○高松市新廳舍 は一月十日落成式を舉行工費18萬5千圓鐵骨コンクリート3階建延坪802坪。

○市立中學二校 が愈々落成に近いた、一は上野、一は九段に何れも鐵筋コンクリート三階建2400坪以上で各教室其他の設備が東洋第一と稱する。

○首相邸 は永田町の鍋島侯邸跡に230萬圓の豫算で新築の爲め一月十六日田中首相臨場大藏省營繕管財局工務部長大熊博士等參列地鎮祭を舉行した。

○臺灣臺北市 の萬華龍山寺は觀世音を祀れる著名寺院なるが6年の歳月と20萬圓の工費で改築なり舊臘大祭典を舉行した。

○金光教々會所 は岡山縣的一大聖地であるが災後愈復興計畫に着手した總檜造の佳麗莊嚴なもの工費竣工期日を定めず淨財の集まるにまかせ工事を進める方針大略10ヶ年200萬圓を要す。

○窃盜被害の原因 警視廳管下の昨年の被害6萬餘件の内1萬8千餘件は家屋構造の不備に原因してゐる豫防方法としては第一、戸の「ミゾ」を現在の三、四分を一寸以上にする事△窓の外に相當の棚を設ける事△軒下の土臺を石又はコンクリートでかためる事△又硝子戸は外側に板戸を締める事。

○建築代願人の不良 警視廳關係の建築代願人現在500名不良多く故意に依頼者を引ずり出願直しと稱し二重の手數料を取るので近く制度大改革。

○横濱市商工獎勵館 は御大禮記念事業として工費40萬圓鐵筋コンクリート4階建を造るに決定。

○聖路加病院 は震災後の復舊を築地明石町に大々的にやる資金800萬圓で7階建8千坪の鐵筋コンクリート造り今春起工し日本一大設備。

○日本一大教會堂 東京牛込見付内の一角遞信博物館の右側に新築される警察病院、其の左側の角に約千名を収容する大教會堂が計畫された之は震災で焼けた富士見町教會の更生で鐵筋コンクリート3階建工費23萬圓で左側に日本一大鐘樓を付す。

○今秋の大禮を記念する圖書館 は全國的に各府縣とも計畫されつゝあるが鳥取縣では鳥取市に鐵筋コンクリート3階建工費10萬圓の計畫を立てた。

○淺野セメント新工場 は石川縣七尾町附近の海岸21萬坪を埋立て経費135萬圓で工場建設の由。

○陪審員ホテル 本年秋から実施せらるゝ陪審裁判の爲め東京地方裁判所の傍に鉄筋コンクリート3階建の宿舎小建築が出来る。

○神戸市 下山手通りに近く起工の鉄筋コンクリート4階建の善福寺新本堂は葛野建築事務所の設計でインドビルマの古建築の粹を蒐めたもの。

○航空博物館 東京芝区櫻田本郷町に佐藤功一博士の設計による同博物館が近く起工される鉄筋コンクリート造り5階建工費約62萬圓。

○東京帝大病院 も改築の議があり3階建延坪約2萬坪の大総合病院を昭和十年迄に完成の案。

○大阪市 では明治天皇行幸記念館を15萬圓の豫算で造幣局内か天王寺公園内に本年大禮迄に落成。

○陸軍衛戍病院 を牛込區若松町に移転する事になり鉄筋コンクリート4階建を250萬圓の豫算で昭和5年に完成の豫定。

○淺草本願寺 は鉄筋コンクリート建の寺院大建築を工費4千百萬圓で計画中設計は伊東忠太博士の由

○東京實業組合 聯合會館が新常盤橋畔に工費30萬圓で坪建120坪に鉄筋混凝土6階建を本年内に起工の豫定。

### — 港 灣 —

○大阪港 の第二次修築案は港灣調査會で修正可決されたが工費1億5千萬圓で完成は20ヶ年後貨物本位の東洋第一のものとなる。

○廣島縣 の鞆町は瀬戸内海第一の景勝地であるが今春より東海岸2萬坪の埋立工事に着手する設計は丹羽勤彦博士事務所。

### — 道 路 橋 梁 —

○横濱市 山下町を本牧へ貫く山の手道路トンネルは歩車道の鋪装工事も終り近く開通。

○北アルプス に登山道を開く事になり長野縣上田の營林署で本年夏の登山期迄には落成。

○新大橋落成 江戸に名高い千住の大橋も古い木橋から近代的鋼拱橋に變り舊臘十二日新橋開通（本號記事寫眞参照）

○大阪の橋 堂島川筋の渡邊橋と、土佐堀川筋の肥後橋は昨年12月7日開通した兩橋の工事費は合せて70萬圓石造の飾り塔が呼物である。

○清洲言問 兩橋も愈々完成に近きつゝあるが之を以て復興局の隅田川六太橋も本年早々完成。

○萬世橋と地下工事 東京市が施工する萬世橋工事は交通繁雜の地點なると橋の真下に地下鐵道を通ずる工事を同時に行ふ難工事近く起工。

### — 人 事 —

○新開壽之助 内務技師の新潟土木出張所長たりし同氏は先般遂に職を退かれた信濃川大河津自在移動問題の際で惜い事である。

○青山士 内務技師の同氏は東京土木出張所から轉じて新潟土木出張所長となられた。

○岡部三郎 内務技師で若手の工博たる氏は昨年來大河津の自在堰復舊工事に當りつゝあつたが新開所長と前後して内務の職を退かれた、其後東京市土木局の橋梁課長に任せられた。

○谷井陽之助 東京市土木局橋梁課長として囁目されてゐた氏は昨年末病氣の故を以て辭職し丹羽勤彦博士經營の三協工務所に入つた。

○宮本武之輔 内務省第二技術課に在つた同氏は昨年末新潟土木出張所に轉任となり信濃川大河津の自在堰復舊工事を擔當する事となつた。

○學位授與 東京帝國大學に於ては今回宮本武之輔氏、川崎舍恒三氏に工學博士の學位を授與した、宮本氏は内務省の青年技師、川崎氏は名古屋の大同電氣製鋼所取締役である。

○福田次吉 若手として囁目される内務省土木局第二技術課長の同氏は一月十日高等官二等に敍せらる。

○警視廳建築課長 野田俊彦氏は病院產院規則の廳令立案に際し日本建築學會の案を主張せる氏の意見上の問題で一月十一日辭表を呈出した由。

○澤柳政太郎博士逝去 教育學者として教育家として我國斯界の大御所たる澤柳博士は昨年12月24日帝大病院で病沒された行年六十二歳まことに惜むべきで青山會館の告別式は數千の名士や後輩で雜踏した

○中原貞三郎氏逝去 前土木學會長、工學博士中原貞三郎氏は昨年十二月病氣を以て逝去された。

### — 雜 報 —

○九ヶ所の大博覽會 今秋の御大禮を記念の爲め東京では上野に國產振興博と美術大展覽會が三月から開かれ、代々木では馬匹博覽會が十月から開かれ、地方では京都の大典記念博が十一月、岡山市の勵業博が三月、別府市の産業博が四月、此の外に高松市仙臺市、札幌市等に準備中である。

○東京市 では昨年末西久保市長の辭職前に昭和3年度の豫算を査定して新規事業を次の如く決定した何れも3年乃至10年の繼續事業である。

市廳舍新築費	1千3百萬圓
都市計畫及道路鋪裝	8千5百萬圓
下水事業	7千萬圓
東京築港	3千1百萬圓
河港事業	1千3百萬圓

○勸業銀行京都支店 は烏丸通り押小路に日下工事中なるが舊曆24日鐵筋コンクリート3階の床40坪程が墜落して人夫五名重傷。

○鐵管破壊 舊曆20日牛込區市ヶ谷谷町で水道鐵管破裂一時間餘り大噴水して暮の忙しい市民大迷惑、原因は地盤の悪い處に淺く鐵管を埋めた爲めローラー等の荷重で亀裂を生じたもの。

○鐵塔海中へ倒る 舊曆27日川崎市海岸埋立地の日清製粉會社の棧橋工事の杭打作業午後4時高50尺の杭打塔倒れ職工數名重傷。

○ロンドン市 に舊曆21日嚴寒が急に暖くなり凍つた道路が解け出して路面陥没し死傷者1600名と報ぜらる原因は詳細でない。

**訂 正** 前號38頁の寫眞版説明文中に岐阜縣西春井郡とあるは愛知縣西春日井郡の誤につき訂正致します。

### 帝國鐵道協會の新年宴會

新年宴會などゝ云ふと兎角醉ばらいのドンチャマン騒ぎを連想するものであるが、之は又静穏なる新年宴會ではある。例年の嘉例により帝國鐵道協會の新年宴會は丸ノ内有樂町の其協會内に舉行された、増築工事中であるから餘興室も講堂の一部を狭く仕切つて出席會員二百十名が入り切れない、餘興と申しても會員中の達者な人が御自慢の藝を披露されるのではなく、場末の寄席に行つた程度の落語講談萬歳の掛合位である、それでも大家主中が新年らしい笑ひにドヨメク、餘興の後六時半から食堂が開かれ二百餘名の先輩後輩互に歓談する、席上國澤會長の挨拶あり、今年五月の總會は創立三十年記念と築落成記念とを兼ねて盛大にやる旨を發表し一同萬歳聲裡に散會した

### — 紹 介 —

#### 特許青寫眞用感光紙製作用の噴霧式塗附機の發明

工事用の設計圖に使用する青寫眞感光紙の製作も外國では大分進歩して來てゐるが内地では理研で新製品を出す位のものであつたが、今回理想的な感光紙製作機の特許を得た人がある。それは米國貿易會社の機械部に居て内外機械類の研究調査に從事してゐる坂田直吉氏である。氏は外國雑誌の通信員もやつてゐる青年特志家であるが、昨年末に從来に類のない噴霧式放射を以て感光紙を製作する理想的装置の特許を得た、舶來品以上の長所を有し、價格も其四分の一で出来る、國產品として實に優秀なものと稱せられ既に實用に供せられつゝある。比較的需要の少いものであるが將來は多量生産の必要上必ず工事關係各方面に備付けらるゝものと見られる。(詳細の事は丸ノ内有樂町一一一米國貿易會社内坂田直吉氏へ紹介の事)

#### 日立製品要覽 昭和二年 第一版

日立製作所は日立工場、龜戸工場、笠戸工場の三大工場を有し、電氣機器に関する全般の製作をしてゐる我國有数の國產品製作所である。土木建築工事に關する在ゆる機械類及び原動機類も日立製作のもので從來餘り缺點を聞いた事がない程に經驗と信用とを博してゐる。創立以來十七年の歴史と工具の努力は今日我が机上に斯くも優秀なカタログを見る事となつた、四六三頁の309頁にポイントの細字で各頁に無數な挿圖を入れて解説した處は單に商品としてのカタログでなく、機械知識を得るべき最近の良書の一であると思ふ。正價金貳圓で希望者に頒つ筈である、書架の備本としても製帳の美は充分に價値がある、(東京丸ノ内、日立製作所)

#### 國際聯盟會館圖案集

本號6頁紹介の國際聯盟會館ネノー氏の圖案其他26個の假入選圖案を菊倍判のオブセツト印刷に附したものの一冊子とレシスイの聯盟事務局で發行したものを我國の希望者にも頒つてある、申込所は東京丸ノ内仲通り十三號館内國際聯盟事務局東京支局宛、定價は送料とも金貳圓貳拾錢である